

# フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

中国湖北省武漢市を中心に世界に広がる予想を超える感染力を持つ新型コロナウイルスによる世界規模の肺炎患者の拡大。古いユダ

ヤの言い回しに「三つもの人間は隠す事ができない」それは、咳・貧しさ・恋だと。「ウイルスは人から人へと高速に移動する旅のようだ」と人類の古くからの難敵だ。この旅を、自分のところで終わらせる意識が必要なのだろう。

「先見力」だと講演会で話す。どんな厳しい状況でも、立ち向う事ができる人材の活躍を期待して行きたい。

1月下旬、伊那市内で長野県ソフトボール協会創立70周年記念式典が行われ出席する。

## どんな厳しい状況でも 乗り越える意識が大切だ

10年を周期に行われる創立記念事業。昭和24年に日本ソフトボール協会と同時に発足、昭和27年の第7回山形国体に出場した伊那弥生ヶ丘高校が連続出場を重ね、伊那市民全体にソフトボール競技が盛り上がり、昭和32年から伊那市教育委員会に事務局が移り現在に至っている。

現在も伊那市長が長野県ソフトボール協会の会長を務め、数多くの事業を支えているのだと実感できた。特に

準備、パーティー会場の設営、伊那市出身若手演奏家のミニコンサートへの準備、鏡割りのセッティング。伊那市長自ら作業に参加する姿は、これからの協会事業を「会員全員で協力してやって行こう」との意識を強くさせた。



若い地元出身の演奏家を支援する伊那市。アンコールの一声が会場を盛り上げる

将。戦歴は語らず、今は100年に一度の大改革の時、世界のトヨタ自動車の取り組みを例に、ソフトボール競技でも先例にこだわらない取り組みの具体的な提案がされ意識改革の必要性を求めた。(NPO法人信州地域社会フォーラム会員)